

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調 達 件 名	令和7年度札幌市戸籍総合システムデータベースサーバ更改等業務
発 注 課	デ) スマートシティ推進部住民情報課
選 定 事 業 者	リコージャパン株式会社 デジタルサービス営業本部北海道支社公共営業部
随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）	
<p>本市が使用している戸籍総合システムは、上記事業者とソフトウェア利用許諾契約を締結して利用しているが、同契約第3条において、ソフトウェアを利用できるハードウェアが指定されており、その変更には事前の承諾が必要とされている。昨年度に同システムの仮想基盤更改に際して同社へハードウェアの変更について確認を実施したところ、別添のとおり機器更新・役務作業にはシステム環境設計及びソフトウェア詳細設定を熟知した同社SEによる作業実施が条件とされたところである。これは、仮に他事業者が当該作業を実施する場合は、調達にあたり、同システムの構成情報等を公開する必要があり、セキュリティ上の問題が生じるため、必要な制約であると判断される。</p> <p>加えて、上記事業者は、同システムの開発提供元であり、現行システムを熟知していることから、新サーバへの移行を安全に実施することができる事業者は上記事業者以外にはいないと考えられる。</p> <p>よって、本市において継続して戸籍総合システムを使用するためには、上記事業者による作業実施が必須であるため、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に基づき、上記事業者との随意契約(特定)とする。</p>	
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2 第1項第2号
決 定 日	令和7年 4月 15日